

どくしょかんそうぶん
読書感想文、なにを読もうか？迷ったら・・・

ほん だいいめい 本の題名	か ひと 書いた人	しゅつぱんしゃ 出版社
わすれものゆうえんち 忘れものの遊園地	くめえみり ちよ 久米絵美里 / 著 かわいみな / 絵	アリス館
ねがいがかなうふしぎな日記 [1]	ほんだありあけ ちよ 本田有明 / 著	PHP研究所
いきぬ 生き抜け！	やまぐちおさむ さく 山口理 / 作 ととや 絵 十々夜 / 絵	ぶんけんしゅつぱん 文研出版
アーマのうそ	キャロル・ライリー・プリנק / 著 たにくちゆみこ やく 谷口由美子 / 訳 ほりかわりまこ 絵 堀川理万子 / 絵	ぶんけいどう 文溪堂
だれもみえない教室で	くどうじゆんこ ちよ 工藤純子 / 著	こうだんしゃ 講談社
ミッドナイトギャングの世界へようこそ	デヴィッド・ウォリアムズ / 著 さん へりつこ やく 三辺律子 / 訳 ひらさわともこ 絵 平澤朋子 / 絵	しょうがくかん 小学館
まど窓ぎわのトットちゃん	くろやなぎてつこ さく 黒柳徹子 / 作 いわさきちひろ / 絵	こうだんしゃ 講談社
ちきゅうがうみだす土のはなし	おおにしだけ お 大西健夫 / 文 りゅうさわあや ぶん 瀧澤彩 / 文 にしやまりようへい 絵 西山竜平 / 絵	ぶくいんかんしよてん 福音館書店
シリアからきたバレリーナ	キャサリン・ブルートン / 著 おさきあいこ やく 尾崎愛子 / 訳 ひらさわともこ 絵 平澤朋子 / 絵	かいせいしゃ 偕成社

ほんのくに たんけん

ふじみしりつとしよかん なつやす
富士見市立図書館 夏休みにおすすめの本

5・6年生むけ



『トラからぬすんだ物語』

テェ・ケラー / 作 こだまともこ / 訳
評論社



ハルモニ（韓国語でおばあちゃんのこと）といっしょに暮らすために、ママとお姉ちゃん
の三人で突然引っ越すことになったリリー。
引っ越しの途中、フロントガラス越しにリリー
だけに見えたのは巨大なトラが道路に寝そ
べる姿だった。この信じられない出来事を話
すとハルモニは重い口を開いた。「トラはわた
しをさがしているの。わたし、トラのものを盗
んだからねー」なんとかしてハルモニを守り
たいリリーが考えた方法とは…。



「ほんのくにたんけん」ってなあに？

どくしょかんそうぶん
読書感想文におすすめの本、夏休みにぜひ読んでほしい本をえらびました。
あたら ほん なが あいだ よ つづ ほん
新しい本から、長い間読み続けられている本まで、たくさんの本を紹介し
ています。なにを読もうかな？と、迷った時のヒントにしてね。



2023年7月 編集・発行：富士見市立図書館

ちゆうおうとしよかん
中央図書館：049-252-5825

つるまにしよかん
鶴瀬西分館：049-252-5945

ふじみ野分館：049-256-8860



ものがたり
物語・詩を読もう♪



『あすきの絆』

高森美由紀 / 作 岩崎書店

家庭の事情で、ある町の小学校に転入した蓮。運動が苦手な蓮はふとしたことがきっかけで、クラスのリーダー格からの風当たりが強くなってしまふ。本を読むことがなにより好きな蓮は、ある日、図書室で調べものの本を探しているという妖怪と出会う。妖怪の探している本とは？

「好きなことには理由も意味もいらぬ」という言葉に勇気をもらふ。

本の題名	書いた人	出版社
ぼくの弱虫をなおすには	K. L. ゴーイング / 作 久保陽子 / 訳 早川世詩男 / 絵	徳間書店
18枚のポートレイト	柏葉幸子 / 著 植田たてり / 画	理論社
ページズ書店の仲間たち 1	アナ・ジェームス / 作 池本尚美 / 訳 淵 / 絵	文響社
サンドイッチクラブ	長江優子 / 作	岩波書店
ダーウィンのドラゴン	リンゼイ・ガルビン / 作 千葉茂樹 / 訳	小学館
モモ	ミヒャエル・エンデ / 作 大島かおり / 訳	岩波書店
にじゅうおくこうねんのこどく	谷川俊太郎 / 詩 塚本やすし / 絵	小学館



はっけん
発見たくさん！知識の本

本の題名	書いた人	出版社
シリーズ戦争 子どもたちが綴った戦争体験 第1巻～第5巻	村山士郎 / 著	新日本出版社
なぜ？どうして？身近なぞもん 5年生	三田大樹 / 監修	学研教育出版
人権と自然をまもる法とときまり 1～4	世本潤 / 法律監修 藤田千枝 / 編	おおつきしよてん 大月書店
科学って何のためにあるの？	D K 社 / 編 左巻健男 / 監訳 上原昌子 / 訳	東京書籍
ブラックホールと宇宙の謎	荒船良孝 / 構成・文 本間希樹 / 監修	岩崎書店
海の中から地球を考える	武本匡弘 / 著	汐文社
ひと目でわかる！ウイルス大解剖	川口寧 / 監修	誠文堂新光社

『地球の中に、潜っていくと…』

入船徹男 / 文 関口シュン / 絵
福音館書店



海底約8000 m の日本海溝は海底プレートと大陸プレートが重なっている場所。科学者のおじいちゃんは、海底プレートはゆっくり下に沈んでいるのでくっついていけば地球の中に入って行けるという。おじいちゃんといっしょに地球の「内核」へと壮大な地底旅行に出かけよう。

